



令和2年2月10日発行

春の陽気が待ち遠しい今日この頃、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より「よつば・にこる」をご利用下さり、まことにありがとうございます。

突然ではありますが、にこるからのお知らせです。

「学習は遊びの中でこそ行われる(学習に必要な力を培うためには遊びが最適である)」「子どもは自分の発達に沿った遊びをする(そのときの発達ポイントをおさえて遊びを選択している)」という脳神経学的な原則に基づき、「自由時間(余暇の時間)」を増やし、にこる内でできる遊びの幅を広げたい、そして今まで以上にお子さまの様子や状態をじっくりと見たいと考えています。そのために以下のような点を変更させていただきます。

☆はじめの会・かえりの会について

- ・「にこるのおやくそく」「にこるリーダー」の廃止
「守れる・守れない」「リーダーになる・なれない」での、心の揺らぎが大きく、その揺らぎを上回るほどの、やりがい子ども達の中に見いだせないため。
- ・「はじめの会」の前に「からだをうごかす時間(にこエコ タイム)」を設ける
脳への適度な刺激を意識的に与えることで、脳の成長を促したり、脳のはたらきを調整したりすることができ、「はじめの会」「活動プログラム」「遊び」において、学ぶ力を発揮するため。

☆にこるへの持物について

にこるでお渡しできる工作の材料などが限られていることで、子ども達の創作意欲や、表現したいことが制限されてしまうことがあります。お子さまの様子や状態を見るためにも、なるべく止めたくありません。ですので、工作に使う材料や道具(模型・アイロンビーズ・紙・のり・はさみなど)を必要に応じて自宅からお持ちください。もちろん、にこるでも今まで通りの用意はさせていただきます。**持ち物に関する「きまり」については後日配布させていただきます。**

☆連絡帳について

連絡帳は、保護者様とのコミュニケーションを図ることにとても有効ではありますが、お子さまとのコミュニケーションのためにも、お子さまの様子や状態をじっくり見るためにも、そして職員がお子さまの宿題に関与する時間を確保するためにも、連絡帳への記入時間を極力短くしたいと考えております。**次回登所予定や連絡事項、特記すべきお子さまの様子や状態、保護者様からの質問への返答は今まで通り記入させていただきます。**モニタリングや、にこる来所時など、保護者様に直接お目にかかったときにお話しさせていただくことで、伝えたいことの行き違いも減るのではないかと思います。

1月の活動プログラム プレイバック

1/4(土)「にこる餅つき大会♪」

記念すべき 2020 年一発目の活動プログラム「餅つき大会」

保護者様にも参加いただいたこのプログラム

杵と臼を使って、本格的なお餅つき

年末に1回練習したものの、餅つきビギナーの「よつば・にこる」

当日は、「きなこ」「いそべ」「おしろこ」の3種類の食べ方を用意

保護者様もお餅の味付けお手伝い

つく作業、味付け作業の楽しさ

お餅の味の美味しさ

「おもちゃってこんなにおいしいんだ！」という嬉しい声

年末の忘年会に続き、幸せを感じたプログラム

なぜか全行、体言止めのプレイバック(笑)



1/18(土)「リベンジ！！ボウリング場 de ボウリング♪」

以前、行事予定に組んでいたにもかかわらず、台風のため中止になったプログラム。

ついに開催の運びとなりました！

保護者様にも参加いただき行って参りました「神明ボウル」！

お子さまはもちろん、保護者様も無邪気に楽しそうにしてくれている姿がとても嬉しかったです♪

今年度は、保護者様をお招きするプログラムを今までよりも多く行っておりますが、

この年末から年始にかけては特にたくさんのプログラムで参加していただきました。

もう、どれが「くるら DAY」なのかわからないほどに(笑)

ちなみに、2/8(土)に行われる「みんな de にこエク in 南部体育館」が

今年度の「くるら DAY 第3部」でございます。

ミナサマニ気軽ニ来テモラエル

ミンナデ「にこにこ😊るんるん」ニナレル

サウイフ「にこる」ニ ワタシハナリタイ

3月の活動プログラム ピックアップ

3/23(月)「南部体育館で『しっぽとり』『ぐるぐる』『にこエク』など！」

春休みに入ると、身体を動かす機会が減ってしまいます。

そこで、みんな大好き「しっぽとり」、「ぐるぐるタイム」、そして「にこエク」を、いつもより広い場所でやりましょう！

平日でお忙しいとは思いますが、保護者の方の参加や見学也大歓迎です！

3/28(土)「つみき合戦！！にこるの陣～」

今、にこるのお子さんたちの間で流行っている「つみき合戦」を行います。

本誌1ページ目にもありますように、子どもは、自分の発達に合わせた遊びを選択するものです。

つまり、この「つみき合戦」の何かが、お子さま1人ひとりの発達ポイントにカチツとはまっているということですね。

「どんな遊びなのか？」「どういうところに面白さを感じているのか？」「この子の今の発達ポイントは何だろう？」

そんなことを、保護者様の目で実際に見てみませんか？

と、難しい話はいいいんです！ ただただ、保護者の皆様と一緒に遊びたいんです(笑)

ということで、こちらの活動も保護者様の参加や見学をお待ちしております♪

にこるのコラム～にこらむ～

誰にでも素晴らしい「資質」が、1人ひとりにあります。子ども達を見ていると、心の底からそう思います。

ただ、今できていること、得意なことが「資質」であると思いがちです。しかし苦手なこと、困っていることの中にも「資質」があるのではないかともあります。例えば「注意散漫で落ち着きがない」のであれば、それは「注意のアンテナを広げる力に長けている」「行動力がある」ということですし、「ちょっとしたことを気にしすぎてしまう、感じやすい」のであれば、それは「細かいことによく気づくことができる」さらに言えば「気遣いができる」ということです。それらが「困りごと」になってしまうのは、「資質」が暴走しているだけなのではないでしょうか。このことは決して、認知行動療法的な「ネガティブ要素をポジティブに置き換えよう！」ということに留まりません。単に「スキル」を積み上げるトレーニングをするのではなく、「カラダづくり」という土台から築くことで、「資質」の「暴走」から「発揮」へと移行していくのではないのでしょうか。

〒422-8042

駿河区石田1丁目19-2
メゾン石田1F

HP <https://kurura.com/>

TEL 054-269-5128

FAX 054-269-5129

お気軽に
ご連絡くださいますら～

